



市政レポート

発行：たかの博幸後援会
発行日：2007年10月19日
自宅 大分市田尻南2丁目3-17
TEL(097)586-1156 FAX(097)586-1186

あなたのご意見
待ってます!!

E-mail:h-takano@oct-net.ne.jp



ごあいさつ

朝夕にはやっと"涼"を感じるようになりましたが、今年は暖冬に始まり、遅い梅雨明け、74年ぶりの記録的酷暑、長い残暑等と季節の移ろいにしまりがなく、温暖化の影響を肌で感じるようになりました。

さて、私は厚生常任委員会に所属しており、『高齢者に優しいまちづくり』『温暖化防止対策』を中心に市議会復帰後、初の質問をしました。詳細は、後述します。今後、『高齢者福祉』『温暖化問題』『教育=協育』の3事業を徹底的に推進し、地域コミュニティの活性化に努めてまいりますので、皆様方の一層のご指導・ご鞭撻をよろしくお願い致します。

本号より紙面を刷新しました。
【なんでもランキング?】・【コラム 地球温暖化】【県内外トピックス!】の
3コーナーを新設しました。
皆様方にお役に立てるレポートとなりますよう、がんばります。

たかのっ走る



- 8月4日 おおいたチキリンばやし総踊り大会
- 9日 大分市議会臨時会
- 29日 九州各都市市議会議員野球大会
- 9月2日 東植田体協球技大会
- 10日 大分市議会定例会(26日まで)
- 15日 大分県体議員ソフトボール競技
- 16日 大分県体陸上競技議員・教育委員100m
- 29日 大分市立田尻小学校運動会
- 10月5日 大分市戦没者追悼式
- 10日 大分市議会臨時会

▼9月16日 大分県体陸上競技にて



スタート前

おぬし
早そうだな??

ムムム・後ろに
足音が無いぞ!



ゴール直前

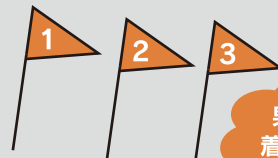
県内外トピックス!!

【10月から生活がこう変わる】

- 日本郵政公社が民営化
- 改正雇用対策法が施行
企業が従業員を募集・採用する際の年齢制限が原則禁止
- 改正雇用保険法が施行
失業給付受給資格が6ヶ月から1年に
失業者の教育訓練給付制度補助率が一律20%引下げ
- 地震保険の保険料改定
大分は、木造で3800円下がります
- 緊急地震速報運用開始

【大分市】

- 防災情報が携帯電話・パソコンで受信できる
- 携帯電話から119番への緊急通報があった場合、音声と併せて通信者の発信場所が消防局に表示されます



果たして
着順は??

第3回大分市議会定例会報告



9月10日～26日まで『第3回定例会』が開催されました。市議会復帰後、初の質問をしましたので、以下簡潔に報告します。

<一般質問内容>

① ひとり暮らし高齢者支援事業

先般の大分合同新聞に、『高齢化は中山間地だけの問題でなく、むしろ都市部の昭和40年代に造成した団地は地縁も薄くむしろ深刻』とありました。植田地区には該当する団地が数多くありますので、私は市のひとり暮らし高齢者支援事業の現状を調査しましたところ、愕然としました。高度成長を支えた高齢者の方々が『心の孤独』を感じないようにするのが、本来の支援事業と考えていますが、現実には『安否確認』『緊急時通報システム』と民生委員・地域包括支援センターの方々の尽力とが一体化しておらず、全体を見直すべきではと質問しました。

執行部からは、現状で十分との答弁がりましたが、『安心・安全・ゆたか』な地域となるよう、徹底的に改善努力していくつもりですので、皆様方からの、一層のご支援をお願いします。

② 温暖化防止対策

数年来の異常気象は、経済を成長させる為に、石油・石炭等の化石燃料を大量消費した結果、大気中の『温室効果ガス』が増大した事に起因すると、本年国連の機関で証明されました。本来は『温室効果ガス』と言うくらいですから、適量であれば、寒冷を防ぐ効果をもたらすものですが、適量をはるかに越えてしまったわけです。

効果ガスの中で、特に家庭から発生する二酸化炭素(CO2)量が急増しており(15年間で37%増)、市民一人ひとりの環境意識の高揚が必要です。従って、子どもたちの環境教育を含めた、家庭単位・班単位・自治会単位での市民運動の施策について質問しました。(当レポートでコラムを設けてシリーズで温暖化問題につき、今後お話をさせていただきます。)

執行部からは、本年度中にCO2削減検討市民会議を設置し、市民・事業者が取り組むべき具体的な行動指針を策定、積極的に対応する予定であるとの答弁でした。温暖化問題は、異常気象を引き起こすだけでなく、食糧問題へも波及してまいります。個人個人が真摯に現実に向き合い、田尻地区からでも市に先んじて、草の根運動として取り組んで行かなければならないと考えています。皆様のご理解とご協力をいただき、モデル地区となるようがんばります。

③ 交通渋滞対策

先般の報道によりますと、高齢者の県内交通事故数が前年度比、増加傾向にあるようです。また、温暖化問題にも関連しますが、自家用車利用によるCO2発生も社会的問題(自家用車CO2:52%増)です。従って、高齢者を守る・温暖化防止・渋滞緩和の為に、公共交通の活用は必要であると思ひ、公共交通活用の取組みについて質問しました。

執行部からは、バスの利便性を高めるよう全市を網羅したバス路線図を掲載した『公共交通マップ』を、19万全世帯に配布し、現在『大分市バス利用促進会議』にて利用促進に結びつくバス交通のあり方を模索しているとの答弁でした。私自身、自家用車を使う事が多く反省をしていますが、今後バス利用頻度を高め、現状の改善点等を自ら検討していきたいと考えています。

なんでもランキング? 学力世界一は?

2003年調査(対象41か国)

数学	読解力	科学	問題解決
1 香港	1 フィンランド	1 フィンランド	1 韓国
2 フィンランド	2 韓国	2 日本	2 フィンランド
3 韓国	3 カナダ	3 香港	3 香港
4 オランダ	4 オーストリア	4 韓国	4 日本
5 リヒテンシュタイン	5 リヒテンシュタイン	5 リヒテンシュタイン	5 ニューゼaland
6 日本	6 ニューゼaland	6 オーストリア	6 マカオ
	14 日本	マカオ	

北欧のフィンランドが1位と言えます。同国の面積は日本をやや小さくした程度ですが、四分の一が北極圏にあり人口は520万人、日本の福岡県相当の国です。農業・林業中心の経済国でしたが、高い教育水準の影響で今やヨーロッパでも有数の経済大国へ変貌しています。日本では馴染みが薄いようですが、世界携帯電話機市場(約8億台)でシェア30%強のノキアが最も名前の知れた企業でしょう。ちなみに携帯電話機の世界市場で日本メーカーのシェアをご存知ですか?やはり北欧スウェーデンのエリクソン社と提携したソニーが一番ですが、やっとこさ6%程度です。2・3位が韓国サムスン・米国モトローラで、上位3社で60%強となりほぼ独占状態です。日本の国内事情と随分違いますね。

コラム

地球温暖化 第1回

温暖化は、地球規模で起こっている人類最大の危機です。今後シリーズとして、『温暖化』についてお話します。今回は、温暖化の現状と、対応を怠っていると今後どうなるのかについてお話します。



砂漠化

20世紀100年間は平均気温0.74度上昇し、海面が17センチ上がりました。21世紀100年間は1.1-6.4度上昇すると言われてます。仮に、現実値として2度程度上昇したとすると西日本では、台風・熱波が頻発し降水量は20%増え、花粉症被害・米作40%減、害虫被害など想像もつかない事態となります。海面も上昇し埋没する島国国家もあります。日本でも海水浴場は全滅の恐れがあります。世界に目を転じてみますと、大干ばつ・砂漠化で水不足・食糧不足が生じ、1億人超が飢餓や伝染病等で影響を受けることになり、日本一国が無くなるわけです。世界的食糧危機となれば自給率が40%の日本でも、飢餓が現実問題となるかも知れません。水・食糧を争った国家間紛争の恐れもあり、今や国連の安全保障理事会でも環境問題が取り上げられています。京都議定書で日本は1990年比6%削減が義務付けられていますが、現状は逆に約8%増えています。家庭・運輸・事務所が問題です。政府が『1人1日1KgCO2削減』を掲げていますが、今回は家庭で出来るエコ活動を中心にお話します。